

# しあわせ

2024年  
1月1日発行  
No.190



12月2日

## 関ヶ原町社会福祉大会・いきいきサロンのつどい開催

関ヶ原ふれあいセンターにて、関ヶ原町社会福祉大会及びいきいきサロンのつどいを開催しました。第一部の式典では、社会福祉に功績のあった方々に表彰状が贈られ、第二部のいきいきサロンのつどいでは、ごぼう先生こと築瀬寛さんをお招きし、いすに座ってできる健康体操で盛り上がりました。

※この事業は共同募金の配分を受けて実施しました。





社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会

## 新春のご挨拶

会長 三輪 均



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、社会福祉協議会の事業推進に對しまして格別なるご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年は、あらゆる物の価格が上がり続け国民の生活を直撃した一年ではございましたが、そのような中で3年余り続いた新型コロナウイルスの感染拡大がやっと落ち着き、10月に開催されました関ヶ原合戦祭りを始め、多くのイベント・観光地が人々で賑わう状況となっております。

社会福祉協議会におきましてもコロナ禍で停滞していた地域福祉活動を今後進めてまいります。長く続いたコロナ禍は活動関係者の高齢化とそれに伴う意識の低下を多く生じさせており、元の状況

に戻すのにさえ困難さを感じております。

今後更に少子高齢化が予想される本町においてはおおさら、地域住民相互の支え合い無くしては地域福祉活動の継続は成り立たなくなっており、各地域に地域福祉活動を根付かせていくための、会員皆様による大きな後押しをよろしくお願い申し上げます。又、支えあいのしくみづくりに向けては、地域住民が抱える生活課題やニーズ等を把握されている各自治会、民生委員・児童委員及び福祉推進員並びに各団体のボランティアの皆様の一層のご理解とご協力、ご支援が必要となりますので重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、この一年が皆さまにとって幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

## 民生委員・児童委員 活動レポート

### 伊勢市倉田山地区民児協と研修・交流会開催



11月24日(金)、伊勢市倉田山地区民児協の方々に来町され、役場庁舎にて研修・交流会を開催しました。関ヶ原町からは、民生委員児童委員6名と主任児童委員2名が参加し、関ヶ原町民児協の活動や福祉推進員と民生委員児童委員の活動について説明し、意見交換を行いました。

初めての交流でしたが、みなさん和やかな雰囲気の中で研修・交流会が行われ、あらためて、安心して暮らせるために、どの地域においても民生委員児童委員の活動が展開されていることが分かり、有意義な研修・交流会となりました。



# 第19回関ヶ原町社会福祉大会 第22回いきいきサロンのつどい

12月2日(土)関ヶ原ふれあいセンターにて、第19回関ヶ原町社会福祉大会及び第22回いきいきサロンのつどいを開催しました。第1部の式典では、社会福祉活動に積極的に取り組まれた方々や福祉関係者の方々へ表彰状を贈呈しました。



## 第1部 大会式典 表彰を受けられたみなさん<敬称略・順不同>

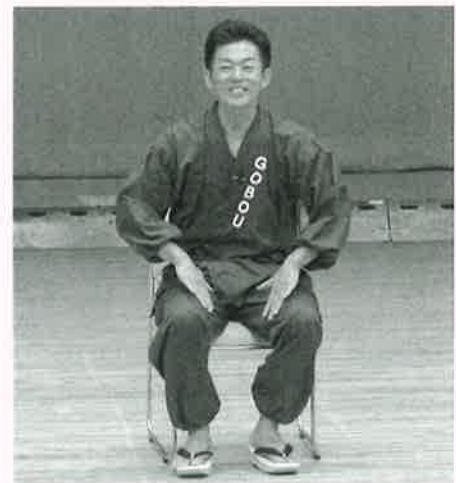
○表彰状贈呈者

<民生児童委員>	不破 英明	池側 恵子	坂東 悦子
<主任児童委員>	藤井 裕子		
<福祉活動>	楠 達男	河合 重廣	矢野 純一
<社協役員>	澤頭 健治		



## 第2部 いきいきサロンのつどい

式典後、ごぼう先生こと築瀬寛さんをお招きし、「ごぼう先生と楽しむ！健康イス体操」をテーマに参加されたみなさんと一緒に健康体操を行いました。健康維持のためのキーワードや無理なく楽しみながら取り組むことができる動作を教えていただき、最後まで笑いの絶えない楽しい講演となりました。



講演後は、お楽しみ抽選会を行い、会場内は大いに盛り上がりました。

※この事業は共同募金の配分を受けて実施しました。

NO.  
149

ボランティアセンターだより

さわやか



## 関ヶ原町赤十字奉仕団 炊き出し訓練を実施

福祉施設への慰問をおこなったり事故などでのけがに対する処置のための救急法を学んでいる関ヶ原町赤十字奉仕団による、災害時に備えての炊き出し訓練が、11月24日(金)に社協にて行われました。

以前は避難時の食事はパン、おにぎり、カップめんなどが多かったのですが、最近では、できるだけよろこばれるような「い

つも食べているもの」、「寒い時期には温かい物」を、という考え方になっています。

関ヶ原町赤十字奉仕団が今回作られたのは、うるち米ともち米、調味料、水を専用の袋に入れて鍋でゆでた「おこわ」とホットケーキミックスで作る「おやつ」。大きな災害に見舞われた際には関ヶ原町赤十字奉仕団が炊き出しに力を発揮されることでしょう。

昨今、全国の奉仕団では男性団員も増えつつあり、関ヶ原町でも男性団員の加入は大歓迎です。興味のある方は社協までご連絡ください。(社協TEL 43-2943)



## 輝くボランティアさん紹介



まちはか  
山口 真京さん

**ボランティアは、相手もうれしい、自分もうれしい。  
おたがいさまの気持ちです！**

山口さんは大学で、地域科学部という、暮らしやすい社会を創出するための地域社会のリーダーを育成することを目的とした学部で学んでおられます。

小学生のころから施設訪問を経験されたり、高校や大学でもお年寄りや子どもたちと接するボランティアの機会があって楽しかった思い出があるそうです。お話ししたり笑顔を見ることが大好きとのこと。

最近では、今須地域おこし協力会で、旧今須小中学校が母校であることもあり学校活用の活動に加わっておられ、同時に関ヶ原町を活性化させるためのボランティア団体関ヶ原もりあげ隊でも活動されています。

社協では子どもの学習支援室「きざはし」で支援ボランティアとして参加していただいています。当初はなかなか打ち解けてくれなかった子が、最近ではたくさんのお話をしてくれるようになり、笑顔もみせてくれると嬉しいとおっしゃっていました。

また、学習支援は学習のみならず「共に居る」ということも活動の一環だと実感されているようです。来年度からは社会人となられますが、福祉社会の大切な担い手となっていただけることと思います。

### あなたの思うボランティアって？

「自分が好きで楽しいと思うことは大切ですが、人はみな、お互いに助け、助けられて社会生活を送っているのだと思います。一方向の相手のためだけでなく、お互いのため、それがボランティアだと思います。」



# 福祉協力校だより

## 関ヶ原小学校



### ひびきあいの日のとりくみ

関ヶ原小学校では、12月の世界人権デーにあわせて、「ひびきあい集会」を行っています。ひびきあい集会では、特別支援学級の児童が劇を演じ、言語通級指導教室の2年児童がナレーターとして出演して、毎年楽しい劇を全校に発表しています。

今年の劇は「ありときりぎりす」でした。その劇に向けて、演じる側は2か月ほど前から練習を始めていました。全校のみんなに楽しんでもらおうと、セリフを覚えて、身振り手振りを合わせて気持ちを込めて演じました。全校児童は、劇の背景やお面、大道具などをつくる役割を分担し、劇を支えてくれました。



▲小道具のビスケットを届ける1年生



▲精一杯演じる児童

この劇のエンディングの歌として「さんぽ」を手話で歌いました。各クラスで練習をしてきた手話を全校で歌い、劇の成功をみんなで喜び合いました。劇を通して、仲間のがんばる姿を応援したり、認め合ったりすることのよさが感じられました。

### 環境委員会 花の世話

小学校の児童玄関には、一年中季節の花がきれいに咲いています。これは、環境委員会の働きのおかげです。4月に植えたペゴニアは、委員会のメンバーで当番を決め、水やりを続けたおかげで、暑い夏を乗り越えてまだまだ元気に花を咲かせています。

11月には、委員会の時間に、来年の春に向けてパンジーの苗を植えました。冬の間は水をどれくらいあげればよいか、どんなお世話をすれば長く咲いてくれるかを教えてもらい、これからの委員会活動にやる気を見せていました。



#### 【環境委員の児童より】

○私は5年生の時から環境委員会に入って活動をしてきました。苗植えも、花のお世話も大好きです。これからも児童玄関をきれいな花でいっぱいにしていきたいと思っています。

○限られた休み時間で水やりをしたり花柄を摘んだりするのは大変だけれど、一株一株に丁寧に水やりをがんばりました。全校のみんなにも、学校に来たお客さんにも、花がきれいだなと思ってもらえるようにがんばります。

## 相談日 しあわせ相談センター

- 場所 / 国保関ケ原診療所 北棟1階
- 時間 / 午後1時30分～午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談 <small>※人権相談 合同開催</small>	弁護士相談 <small>弁護士 吉田和永 ※行政相談 合同開催</small>	結婚相談
1月	10日(水) 相談員 吉田植昭 相談員 山根とも子	20日(土) 相談員 北村 稔 相談員 不破英明	20日(土) 相談員 永井ツヤ 相談員 不破昭代
2月	10日(土) 相談員 北村 稔 相談員 安藤道子	17日(土) 相談員 吉田植昭 相談員 山根とも子	17日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 名賀石里子

※弁護士相談は予約が必要です。  
※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。

**善意のご寄附**  
10月16日から12月14日分まで(受付順・敬称略)  
あしたば会……………五,〇〇〇円  
匿名……………三〇,〇〇〇円  
(さくらんぼの家へご寄附いただきました)  
匿名……………三〇,〇〇〇円  
ありがとうございました。



## お米の寄付にご協力いただき、ありがとうございました。

匿名 9名 540kg (30kg×16袋、15kg×4袋)

11月1日号の社協だよりでお米の寄付をお願いしたところ、たくさんの方々にご協力いただきました。ありがとうございました。ご提供いただいたお米は岐阜県社会福祉協議会が設置している「岐阜県子どもの居場所応援センター」へお届けしました。センターでは、岐阜県内の子ども食堂や学習支援等の活動に役立てられます。

※引き続き、お米の寄付を募集しておりますので、ご協力いただける方は社協までご連絡ください。(TEL 43-2943)

## せくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

### 玉ねぎとお花を植えたよ

11月16日(木)に、さくらんぼの家では玉ねぎの苗植えをしました。利用者みなさんはそれぞれ苗を手にとり、いざ苗植え開始です。「もうちょっと深く入れるのかなあ?」と時々確認したり、「ここに苗が入ってないよ」と声を掛け合い、合計300本の玉ねぎを植えました。

玉ねぎができる来年の6月頃を楽しみにしようね、と期待に胸を膨らませました。また、花の植え付けもしました。一人ひとりのプランターに好きな色のピオラを3株植え、「どの色にしようかな〜」「黄色もいいし、赤もあるし〜」と悩みながらも楽しく作ったプランターはそれぞれ自信作。出来上がったプランターはさくらんぼの家の玄関周りに新しい彩りを加えました。



### 屋外活動

11月27日(月)に、屋外活動として「家康への挑戦状」に参加体験しました。利用者みなさんもどんなことをするのかあとの日は朝から期待とちょっぴりの不安でわくわくドキドキ。当日は、天気にも恵まれ、さあ出発です。最初に笹尾山交流館でカードを手にとり、その後笹尾山、駅前観光交流館、家康陣跡とクイズを体験しながら笹尾山交流館に戻ってきました。3つの挑戦クイズを体験し、いよいよ最後のクイズです。楽しみにしながらクイズを見てみると、今までとは違う「謎解き」です。いろいろ考え、体を使いながら、移動しながら最後の答えにたどり着いたとき、笑顔満面の喜びとなりました。



冬の行事となりましたが、心と体は熱気で温まり、いつもと違う充実した屋外活動となりました。